

神奈川県 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター 様



導入システム PHS型外来患者患者誘導システム

Introduction

当院は昭和38年4月神奈川県立成人病センターとして発足、昭和61年4月から神奈川県立がんセンターと改編し、平成25年11月2日新病院へ移転新築いたしました。

新がんセンターは1.外来待ち時間、治療待機患者数を短縮するための体制、2.高度、最新のがん医療の推進、3.療養環境の改善、4.都道府県がん診療連携拠点病院の規範となる病院、5.患者さんに優しく質の高い医療の提供の5つの方針で整備しております。

Solution

新病院移転にあたり待ち時間・治療待機患者数短縮の手段として、本システムをご採用いただきました。

都立駒込病院様など他病院でも直近実績があり、シンプルでどの患者様でも使用しやすい弊社システムをご採用いただきました。

呼出カード端末数は患者数の約8割(650台)、館内連絡用PHSインフラを共用し運用していただいております。

富士通様電子カルテと連携して運用いただいております。



玄関を入ると快適な広いロビー



再来受付自動発行機は壁面と調和の取れた色で納入(3台)



再来受付は「英語」にも対応



2F コンビニ・レストランの待合ホール



各ブロックに到着確認システムご採用



シンプル操作が好評の呼出受信機